

# JESCOホールディングス株式会社 [1434・東証スタンダード]



SEGES認定  
Excellent Stage2取得



---

## I 2022年8月期 連結決算概要

---

## II 2023年8月期 業績計画概要

---

## III 成長戦略

---

# I . 2022年8月期 連結決算概要

## ■ 国内EPC事業

### 電気設備工事

アミューズメント施設・商業施設・  
太陽光発電設備

### 通信・無線工事

ETC・防災行政無線・監視カメラ・  
移動体通信・大型映像事業

- JESCO株式会社
- JESCO SUGAYA株式会社

## ■ アセアンEPC事業

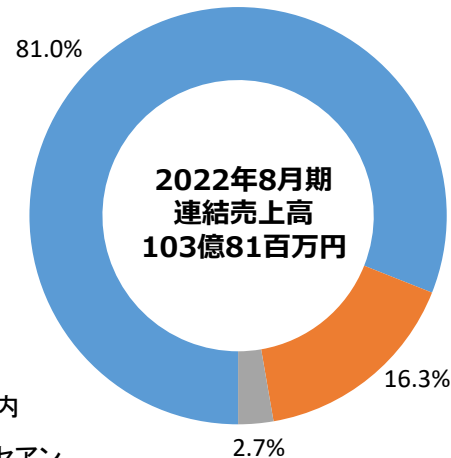
### 設計・積算

電気・空調・給排水・通信・電気計装

### 工事

電気・空調・給排水・通信・電気計装

- JESCO ASIA JOINT STOCK COMPANY
- JESCO HOA BINH ENGINEERING JSC
- JESCO PEICO Construction JSC  
(2022年8月期はBSのみ連結)



- 国内
- アセアン
- 不動産

## ■ 不動産管理 (CRE) 事業

### 不動産保有・賃貸

都内等の自社不動産を管理・運用

- JESCOホールディングス株式会社
- JESCO CRE株式会社

## ◆ 2022年8月期 実績

実績

前年同期比

売上高 : 103億81百万円

+12.0%

営業利益 : 7億75百万円

+38.5%

- 国内EPCは、注力分野である太陽光発電設備工事の設計施工案件の受注増加、5G等の移動体通信工事の稼働率向上などにより、増収・増益となりました。
- アセアンEPCは、設計・積算部門ではテレワークやDXを積極的に活用し、国内設計部門との一体化推進により順調に推移しました。建設部門においては前年度から続く投資抑制、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、当期後半には高層 Condominium 建設工事が再開するなど復調傾向が見られました。これらの結果、増収増益となりました。

# 連結決算概要（通期）

(百万円)	2021年8月期	2022年8月期	前期比		備考
	実績	実績	増減	増減	
	金額	金額	金額	率	
売上高	9,268	10,381	+1,113	+12.0%	JESCO +1,619、SUGAYA △758、 JHE +252、ASIA △113
売上総利益	1,383	1,579	+196	+14.2%	JESCO +198、SUGAYA △134、 JHE +68、ASIA △14
販売費及び一般管理費	823	803	△20	△2.4%	JESCO △5、SUGAYA △1、 JHE △60、ASIA +1
営業利益	560	775	+215	+38.4%	JESCO +203、SUGAYA △133、 JHE +128、ASIA △14
経常利益	601	726	+125	+20.8%	JESCO +200、SUGAYA △143、 JHE +130、ASIA △85
親会社株主に帰属する 当期純利益	463	512	+49	+10.6%	JESCO +175、SUGAYA △96、 JHE +129、ASIA △82
ROA (総資産経常利益率)	5.5%	5.8%	-	-	
ROE (自己資本当期純利益率)	12.9%	12.5%	-	-	

# 連結貸借対照表概要（期末）

(百万円)	2021年8月期末		2022年8月期末		前期末比 増減 金額	主な増減要因
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	4,228	35.8%	5,577	41.4%	+1,349	現金及び預金 +108 受取手形・完成工事未収入金等 +749 その他 +460
固定資産	7,560	64.1%	7,882	58.5%	+322	のれん +187 その他 +116
資産合計	11,795	100.0%	13,466	100.0%	+1,671	
流動負債	3,809	32.3%	4,788	35.6%	+979	短期借入金 +43 支払手形・工事未払金等 +911
固定負債	3,992	33.8%	3,912	29.1%	△80	長期借入金 △85
負債合計	7,801	66.1%	8,700	64.6%	+899	
純資産合計	3,994	33.9%	4,765	35.4%	+771	利益剰余金 +438 為替換算調整勘定 +140
負債純資産合計	11,795	100.0%	13,466	100.0%	+1,671	

# 連結キャッシュ・フロー計算書概要（通期）

(百万円)	2021年8月期	2022年8月期	前期比 増減	主な増減要因
	実績 金額	実績 金額		
営業キャッシュ・フロー	1,158	696	△462	税金等調整前当期純利益 +85 売上債権の増減額 △805 仕入債務の増減額 +497 たな卸資産の増減額 △283
投資キャッシュ・フロー	△ 2,385	△ 185	+2,200	定期預金の払戻による収入 △235 固定資産の取得による支出 △2,554
財務キャッシュ・フロー	1,552	△ 240	△1,792	長期借入金の増加による収入 △1,310 短期借入金の返済による支出 △514 配当金の支払額 △5
現金及び現金同等物の 換算差額	15	△ 69	+54	
現金及び現金同等物の 増減額	340	202	△138	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,355	1,557	+202	



# セグメント別業績概要（半期・通期）

(百万円)	2021年8月期				2022年8月期				前期比増減	
	上半期 金額	下半期 金額	通期 金額	構成比	上半期 金額	下半期 金額	通期 金額	構成比	金額	率
売上高	4,472	4,796	9,268	100.0%	4,458	5,923	10,381	100.0%	+1,113	+12.0%
国内EPC	3,545	3,958	7,503	80.9%	3,620	4,807	8,427	81.2%	+924	+12.3%
アセアンEPC	920	876	1,796	19.4%	784	1,015	1,799	17.3%	+3	+0.2%
不動産管理（CRE）	103	134	237	2.6%	141	181	322	3.1%	+85	+35.9%
その他	216	217	433	4.7%	216	217	433	4.2%	+0	+0.0%
調整額	△ 312	△ 390	△ 702	-	△ 302	△ 299	△ 601	-	-	-

(百万円)	2021年8月期				2022年8月期				前期比増減	
	上半期 金額	下半期 金額	通期 金額	利益率	上半期 金額	下半期 金額	通期 金額	利益率	金額	率
営業利益	266	294	560	6.0%	423	352	775	7.5%	+215	+38.5%
国内EPC	206	367	573	7.6%	315	333	648	6.2%	+75	+13.1%
アセアンEPC	36	△ 8	28	1.6%	119	4	123	1.2%	+95	+339.3%
不動産管理（CRE）	31	△ 45	△ 14	-	24	76	100	1.0%	+114	△814.3%
その他	△ 6	△ 22	△ 28	-	△ 36	△ 51	△ 87	-	△ 59	-
調整額	0	0	0	-	1	△ 10	△ 9	-	-	-

※売上高、セグメント利益は、内部取引消去前の数値です。

※「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントです。

※「調整額」は、セグメント間取引消去です。

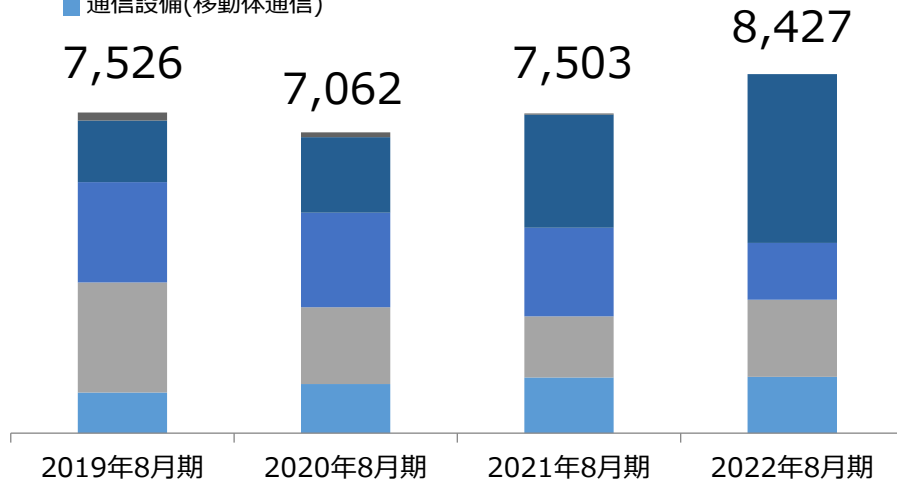
# 国内EPC※事業：事業領域別売上高の推移

※EPC= Engineering(設計), Procurement(調達), Construction(建設)の略

## ◆ 太陽光発電設備工事、5G等の移動体通信工事、収益向上に寄与

(百万円)	2019年8月期	2020年8月期	2021年8月期	2022年8月期
通信設備 (移動体通信)	953	1,151	1,304	1,319
公共設備 (ETC、防災無線、監視カメラ)	2,582	1,802	1,435	1,800
メディア (大型映像)	190	114	25	9
電気設備 (アミューズメント・商業施設、電力送電)	2,356	2,219	2,080	1,335
太陽光発電設備	1,445	1,774	2,656	3,961
<b>合計</b>	<b>7,526</b>	<b>7,062</b>	<b>7,503</b>	<b>8,427</b>

- メディア(大型映像)
- 太陽光発電設備
- 電気設備(アミューズメント・商業施設、電力送電)
- 公共設備(ETC、防災無線、監視カメラ)
- 通信設備(移動体通信)



▲高速自動車道ETC設備工事



▲防災行政無線工事



▲高速道路CCTV設備工事



▲架空送電線関連工事



▲太陽光発電設備工事



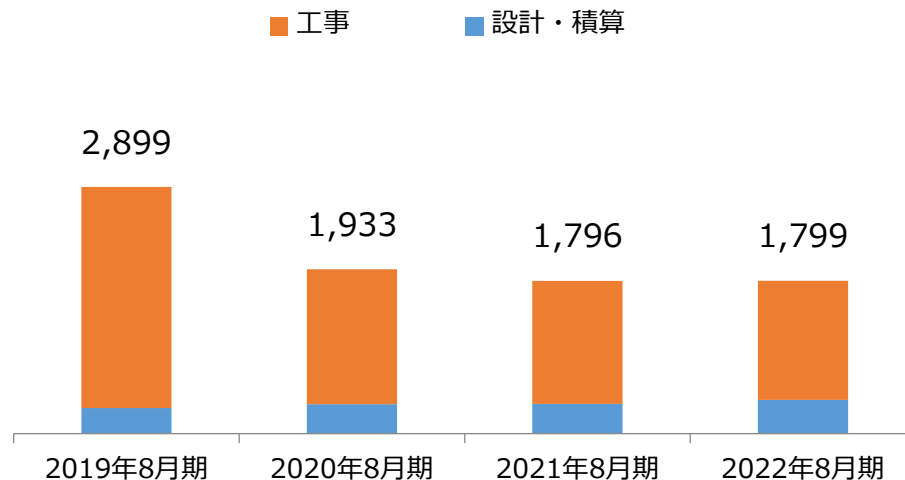
▲ハツ場ダム 電気設備・通信設備工事

# アセアンEPC ※1事業：業務別売上高の推移

※1 EPC = Engineering(設計), Procurement(調達), Construction(建設)の略

- ◆ 設計・積算はテレワークやDXを積極的に活用し、国内設計部門との一体化推進により増収
- ◆ 工事は投資抑制、新型コロナウイルス感染症の影響による工期の延長・中断等で減収

(百万円)	2019年8月期	2020年8月期	2021年8月期	2022年8月期
設計・積算	301	347	349	396
工事	2,598	1,586	1,447	1,403
合計	2,899	1,933	1,796	1,799



(注) 数値はセグメント間消去前



▲タンソンニャット国際空港  
(電気設備工事の施工管理)



▲ノイバイ国際空港第2ターミナルビル  
(電気設計・施工管理・電気設備工事)



▲ベトナムホーチミン屋根置き自家消費  
太陽光発電

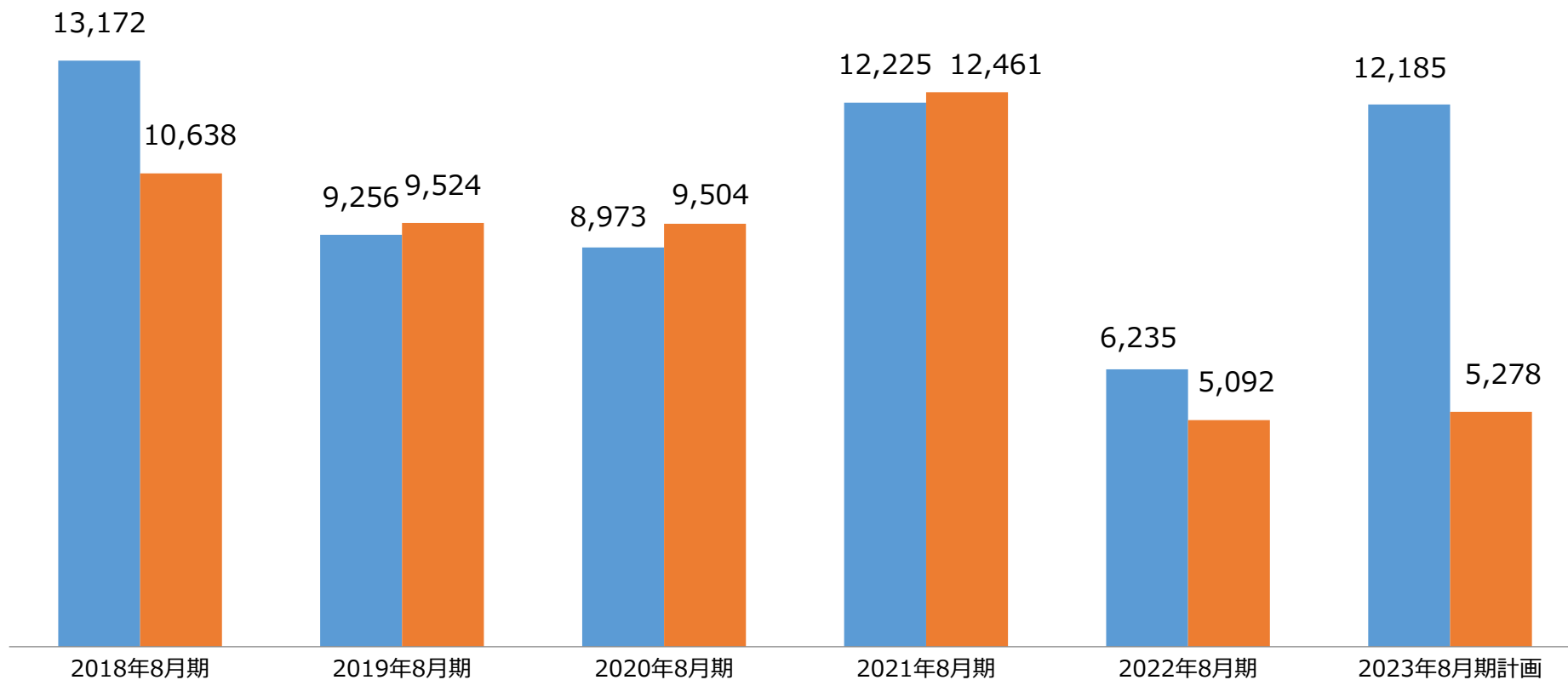


▲ホーチミン フローラミズキプロジェクト  
(電気設備、空調、給排水、防火設備)

# 連結受注高・受注残高の推移

■ 受注高 ■ 受注残高

(単位:百万円)



## Ⅱ. 2023年8月期 業績計画概要

# 連結業績計画概要（通期）

(百万円)	2022年8月期 実績		2023年8月期 計画		前期比 増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	10,381	100.0%	12,000	100.0%	+1,619	+15.6%
売上総利益	1,579	15.2%	1,764	14.7%	+185	+11.7%
販売費及び一般管理費	803	7.7%	979	8.2%	+176	+21.9%
営業利益	775	7.5%	785	6.5%	+10	+1.2%
経常利益	726	7.0%	745	6.2%	+19	+2.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	512	4.9%	618	5.2%	+106	+20.5%
受注高	6,235	-	12,185	-	+5,950	+95.4%
受注残	5,092	-	5,278	-	+186	+3.7%

# セグメント別業績計画概要（通期）

(百万円)	2022年8月期 実績		2023年8月期 計画		前期比 増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	10,381	100.0%	12,000	100.0%	+1,619	+15.6%
国内EPC	8,427	81.2%	8,500	70.8%	+73	+0.9%
アセアンEPC	1,799	17.3%	2,900	24.2%	+1,101	+61.2%
不動産管理（CRE）	322	3.1%	800	6.7%	+478	+148.4%
その他	433	4.2%	654	5.5%	+221	+51.0%
調整額	△ 601	-	△ 854	-	-	-

(百万円)	2022年8月期 実績		2023年8月期 計画		前期比 増減	
	金額	利益率	金額	利益率	金額	率
営業利益	775	7.5%	785	6.5%	+10	+1.2%
国内EPC	648	6.2%	730	6.1%	+82	+12.7%
アセアンEPC	123	1.2%	100	0.8%	△23	△18.7%
不動産管理（CRE）	100	1.0%	190	1.6%	+90	+90.0%
その他	△ 87	-	132	-	+219	-
調整額	△ 9	-	△ 367	-	-	-

※売上高、セグメント利益は、内部取引消去前の数値です。

※「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントです。また、「調整額」は、セグメント間取引消去です。

## Ⅲ. 成長戦略

1. 前中期経営計画（3カ年）の振り返り
2. 新中期経営計画（3カ年）方針
3. 新中期経営計画（3カ年）の概要
4. サステナビリティ活動
5. 注力領域と成長戦略



# 1. 前中期経営計画（3カ年）の振り返り

◆売上減少（計画）140億円 →（実績）104億円

- ①新型コロナウイルス感染症
- ②半導体不足
- ③バンダラナイケ国際空港建設工事中断

◆営業利益増加（計画）5.0億円 →（実績）7.7億円

- ①太陽光発電設備等の設計施工案件拡大
- ②ベトナムとの連携によるDX推進→国内外設計部門の稼働率向上

単位：億円

		2022年8月期 53期	
		中期経営計画	実績
グループ連結	売上高	140	104
	営業利益	5.0	7.7

55%up →

## 2. 新中期経営計画（3カ年）方針

### サステナブル経営の実現

社会の  
持続的発展

- 脱炭素社会実現
- JESCOアカデミーによる人材育成

企業の  
持続的発展

- 再生可能エネルギー
- 無線通信インフラ関連設備
- 海外EPC（エンジニアリング、調達、建設）

### 3. 新中期経営計画（3カ年）の概要

2023年8月期～2025年8月期

単位：億円

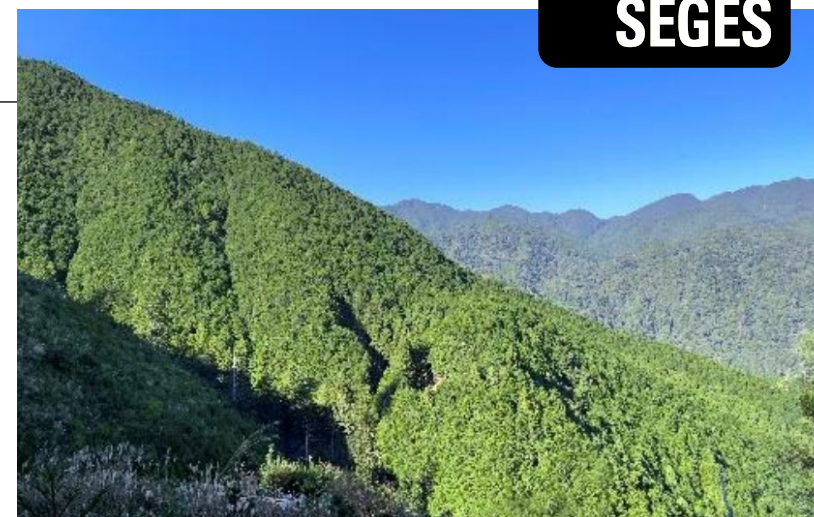
		2023年8月期 54期（計画）	2025年8月期 56期（計画）
		中期経営計画	
グループ <sup>o</sup> 連結	売上高	120	170
	営業利益	7.85	12
国内EPC	売上高	85	116
	営業利益	7.3	9.3
アセアンEPC	売上高	29	40
	営業利益	1.0	2.2
CRE	売上高	8	16
	営業利益	1.9	2.2

### ①カーボンニュートラル

# 社会・環境貢献緑地評価システム SEGES（シージェス）※ 「Excellent Stage2」に認定されました。



対 象：JESCO那智勝浦の保安林（16.7ha）  
評 価：都市に立地する企業が環境や地域への社会貢献活動として緑地管理に取り組んでいる。  
CO2固定機能、水源涵養機能、景観形成機能等、  
森林の存在機能を十分に発揮している。



※SEGES : Social and Environmental Green Evaluation System

公益財団法人都市緑化機構が、企業等によって創出された良好な緑地や取組を評価し、社会・環境に貢献している、良好に維持されている緑地であることを認定する制度。

## 4-2. サステナビリティ活動～脱炭素社会実現に向けて～

### ①カーボンニュートラル

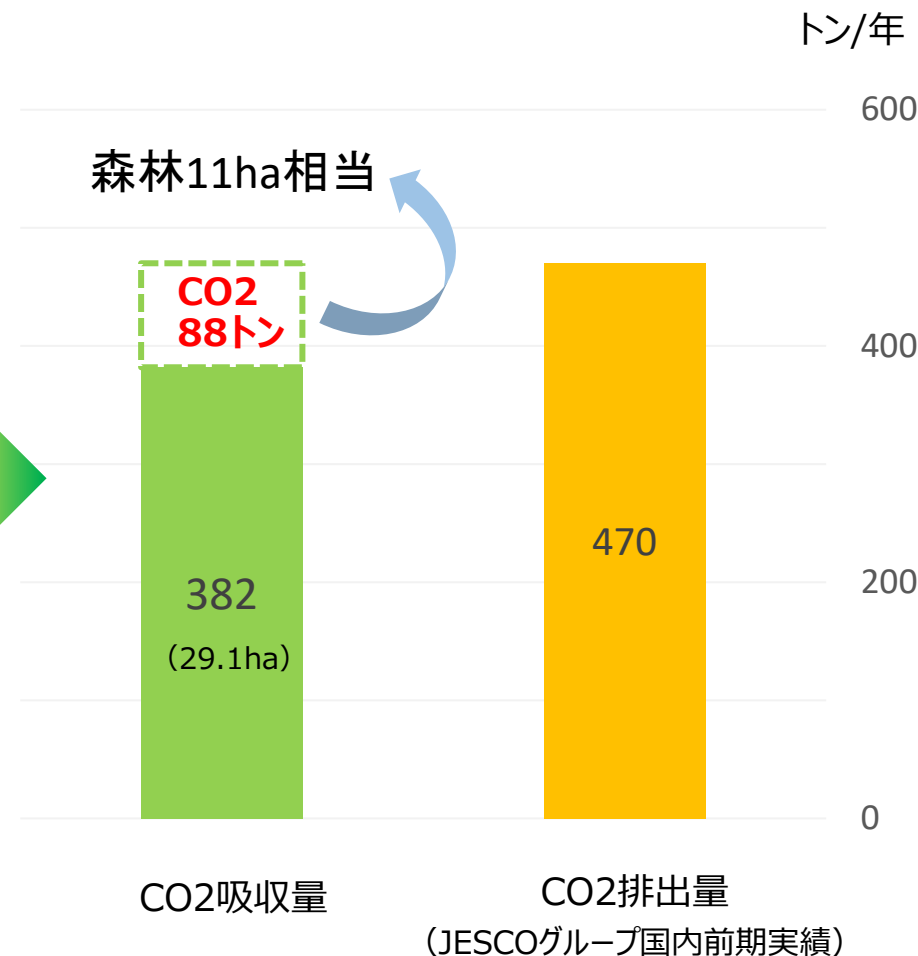
森林の保有によりCO2削減に貢献

保有林 スギ・ヒノキ6万本

年間382トンCO2吸収 (当社推定※)

那智の滝保安林	16.7ha
奈良県吉野郡①	4.6ha
奈良県吉野郡②	5.8ha
長野県蓼科 研修センター	1ha
静岡県伊東市川奈 ゲストハウス	1ha
計	29.1ha

国内CO2全排出量カバーに向け、  
保有林 **11ha** (CO2吸収量88トン相当)  
追加取得目標



※CO2算定方法および数値は林野庁、日本国温室効果ガスインベントリ報告書より

## ②再生エネルギーへの転換

2021年4月20日 再エネ100宣言  
RE Action協議会に参画

2050年までに使用電力(年間48万kWh)の  
100%を再エネ化

### ■ 自社調達

設置済

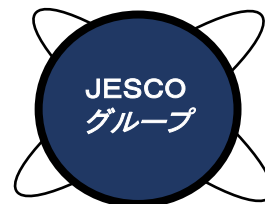
自社太陽光  
SUGAYA社  
(4万kWh/年)

+

順次対応

自社太陽光 44万kWh/年  
必要  
自社太陽光発電所  
社員宅太陽光  
協力会社太陽光

計48万kWhの  
自家調達

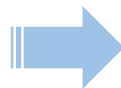


### ■ 外部からの再エネ電力の調達

再エネ電力

+

再エネ証書付電力



使用電力100%  
を再エネ化  
を目指す

再エネ100宣言  
RE Action

再エネ100宣言 RE Actionについて

使用電力を100%再生可能エネルギーに転換する意  
思と行動を示し、再エネ100%利用を促進する新た  
な枠組みです。

日本経済新聞 掲載(2021年5月10日)

## ②再生エネルギーへの転換

Newsweek international 掲載（2021年11月26日）

「グリーン（再生可能エネルギー）社会構築に尽力する日本企業」として紹介

### 当社会長兼CEO松本俊洋のインタビュー記事が掲載

当社のASEAN地域での再生可能エネルギー、防災減災および国際空港などの実績や取り組みについて紹介されました。

CONTENT BY THE WORLDFOILIO

### JESCO: Creating an affluent society where people can live with peace of mind

Founded 50 years ago, the JESCO Group (JESCO) is a comprehensive engineering enterprise engaged in nuclear power plant leak testing, construction for solar power plants, and electrical wireless communication equipment, providing a one-stop service from consulting, design, and procurement, to construction and maintenance.



Toshihiro Matsumoto,  
Chairman and CEO,  
JESCO Holdings, Inc.

Having cemented its reputation in Japan, JESCO continues to expand in the fast-growing ASEAN region, where it has been involved in a number of important projects, including Tan Son Nhat International Airport, Noi Bai Airport in Hanoi (Vietnam) and Bandaranaike International Airport (Sri Lanka). JESCO has garnered much experience in disaster prevention technologies in Japan and



Mega solar panels in Japan, 18.2MW supports Asian countries facing increasing natural disasters, through projects such as the Hue Project for Emergency Reservoir Operation in Vietnam. Meanwhile, the company also aims to support the shift to a carbon-neutral world through its long-standing expertise and achievements in solar projects. JESCO owns 16.7 hectares of protected forest close to the town of Nachi-Katsuura in Japan's Wakayama Prefecture and is working to reduce CO2 and secure resources. The company continues to expand its ownership of pro-

lected forests such as in Yoshino, Nara Prefecture, as part of its efforts to promote sustainability. Collaboration has been key to JESCO's success, which is why



Hue Project for Emergency Reservoir Operation

CEO and founder, Toshihiro Matsumoto, is seeking partners to develop more solar projects moving forward. "We have already had contact with 50 companies, but I would like to bring in many more partners for solar energy projects," he explains.

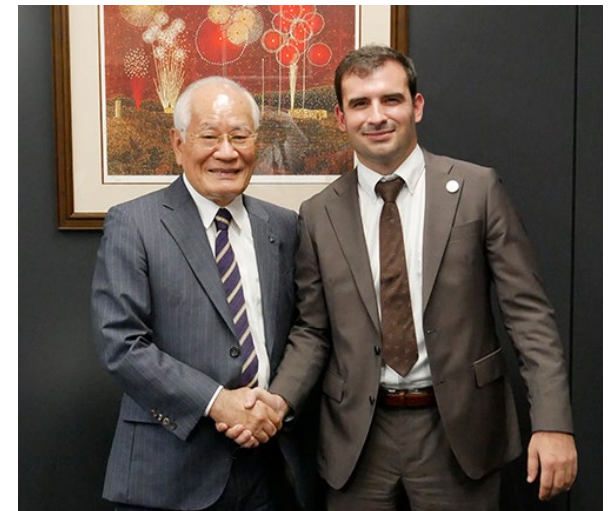


Noi Bai International Airport in Hanoi, Vietnam

"Our advantage is that we're not such a huge company. This is why we want to partner with local companies; we want to get several companies of our size to become a group that can produce great results together. We also want to continue contributing to the construction of international airports in the ASEAN region, as well as disaster prevention and renewable energy-related facilities."



FOR SAFETY FOR SOCIETY  
JESCO  
www.jesco.co.jp/en





# 4-5. サステナビリティ活動 ~人材育成~

## 教育 JICAとJEA

### 中小企業・SDGsビジネス支援事業 案件化調査

独立行政法人国際協力機構（JICA）  
**2022年 10月正式契約**

<BIM教育>



<教育事業推進>



<遠隔教育システム>



## 産学連携でBIM教育講座開設具体化に取組中

### ダナン工科大学



ソノ副総長



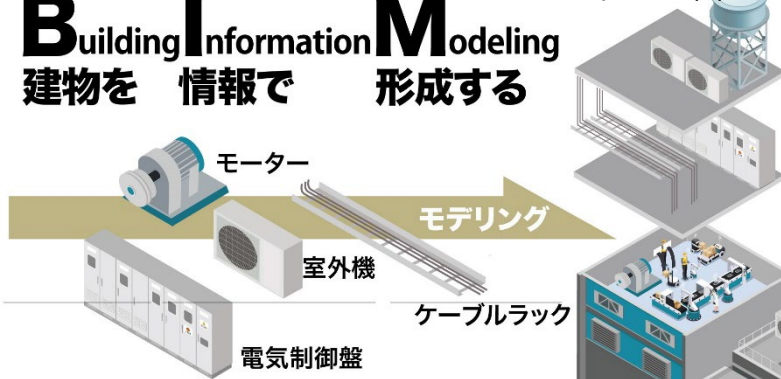
ダナン工科大学奨学金贈呈式

### デジタルツインの実現



**B**uilding **I**nformation **M**odeling  
建物を 情報で 形成する

■ BIMイメージ図



国内外企業に  
高度技術者  
就職支援

### JEA株式会社

顧客開拓に向け  
西武信用金庫、ISI日本語学校、  
FPT日本語学校と提携



西武信用金庫との 調印式  
ISI日本語学校

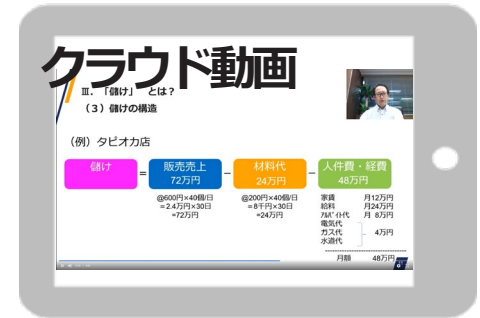
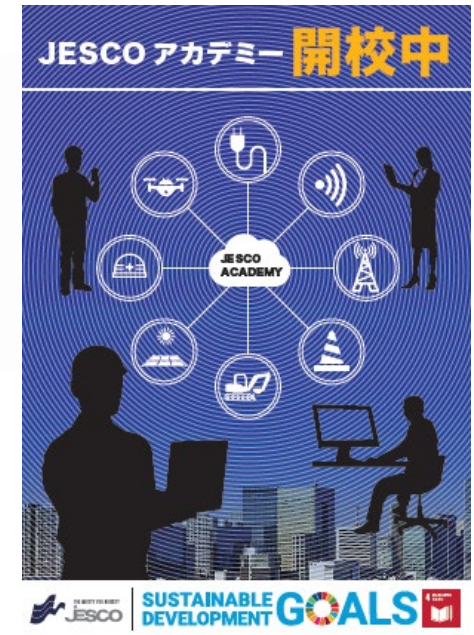
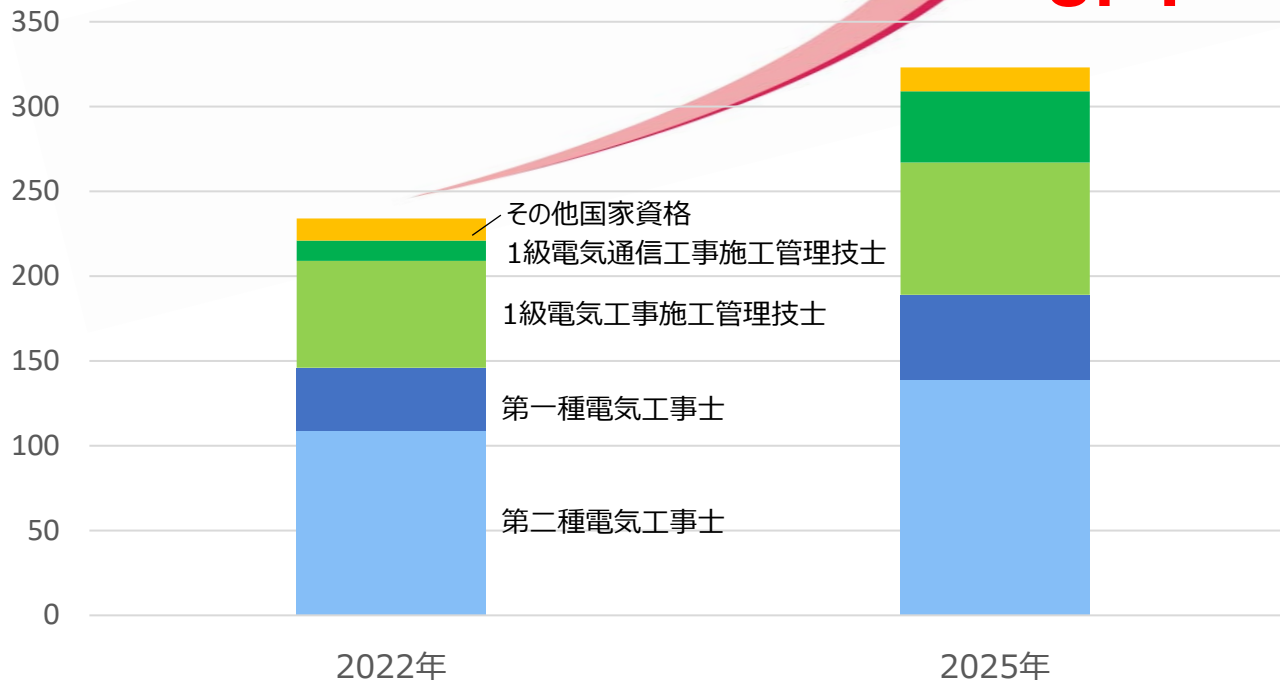


# 4-6. サステナビリティ活動 ~人材育成~

## JESCOアカデミーによる資格保有者拡大

クラウド動画配信により、いつでもどこでも受講可能  
有資格者 40%増へ  
& AI・DX人材のリスキリング

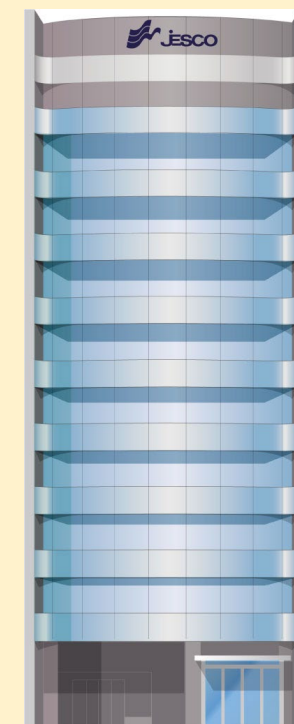
国家資格保有者延べ人数



### <両利きの経営へ>

**建設**  
EPC事業

**非建設**  
CRE(不動産)事業



# 6. 注力領域と成長戦略（国内EPC強化実現）

M&A

北関東No.1をめざして EPC事業拡大

## 2022年9月 阿久澤電機株式会社を完全子会社化

期待効果

- ・ JESCOグループのシナジー効果
- ・ 海外も含めた人材交流

- ・ 群馬県全体を「面」での営業展開
- ・ 官公庁事業へのパイプ
- 防犯カメラ事業（高崎市より受託）

### 創業100年超



電気・通信設備に強み

### 阿久澤電機株式会社

●事業内容

- ・ 電気工事・電気通信工事の設計・施工、給排水衛生
- ・ 空調設備の設計・施工、防犯カメラの賃貸借 他

●顧客

- 官公庁 群馬県、高崎市、国交省、総務省
- 民間企業 日本化薬株式会社、協和キリン株式会社、キリンエンジニアリング他



技術者交流

### JESCO SUGAYA株式会社

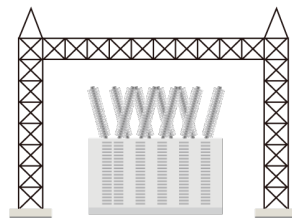
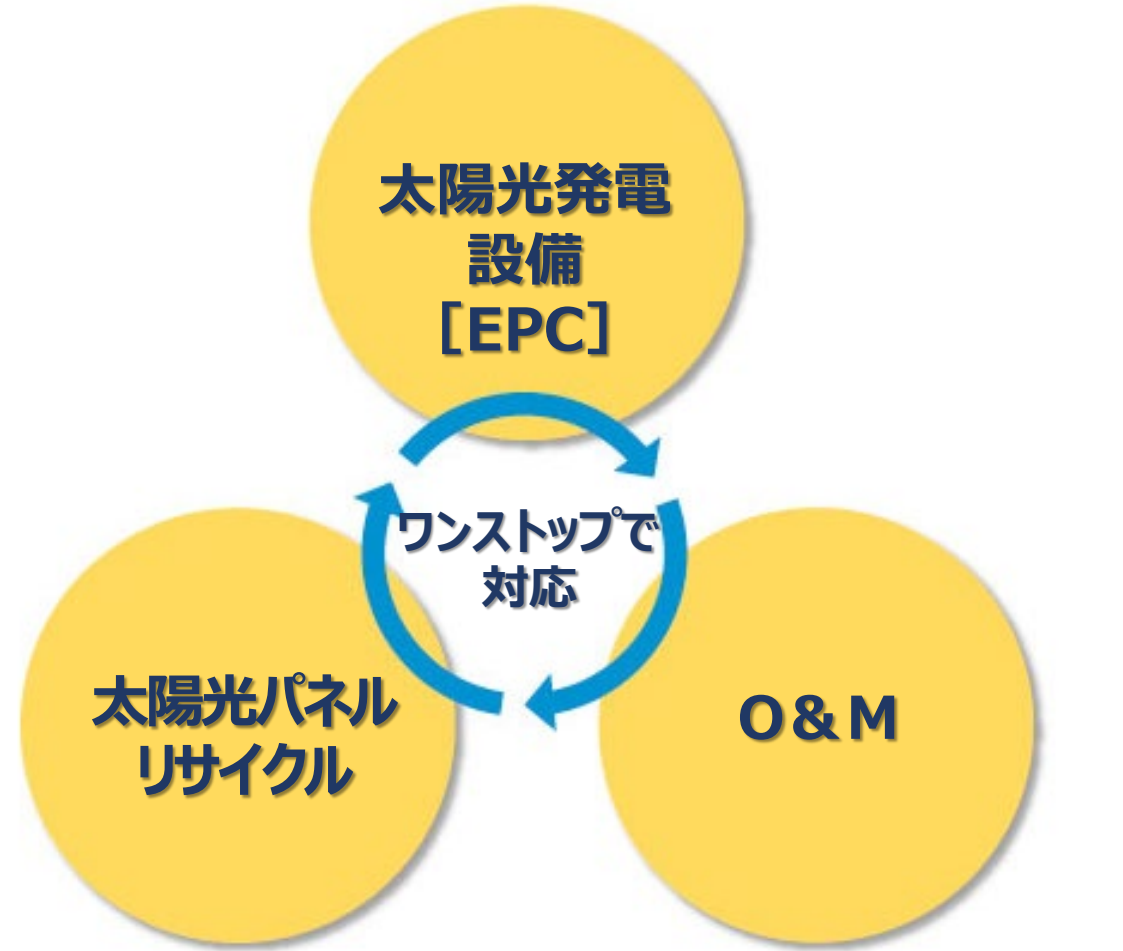


送電・発電設備に強み

# 7. 注力領域と成長戦略（国内EPC）

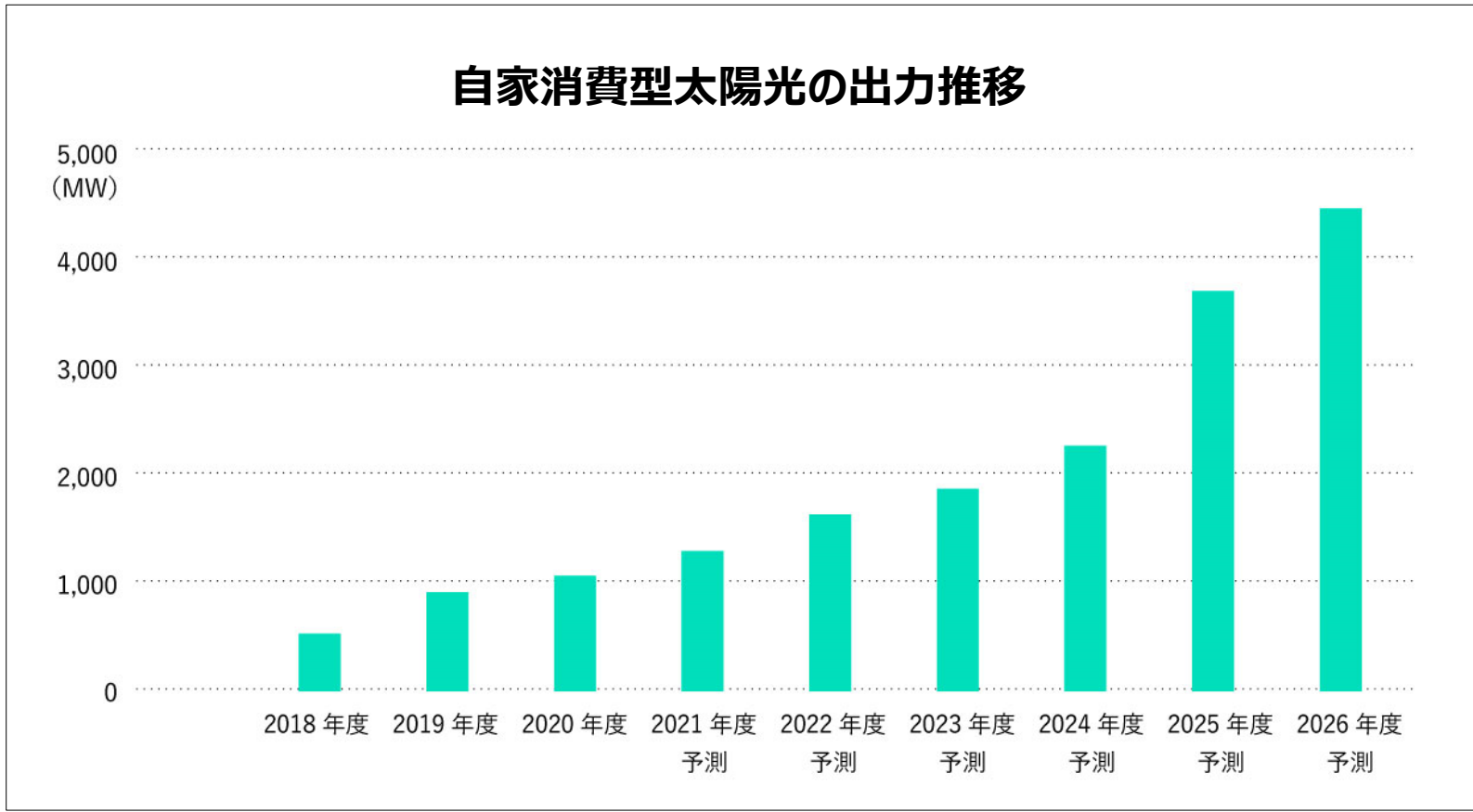


## 再生可能エネルギー



# 7-1. 注力領域と成長戦略（国内EPC）

## 再生可能エネルギー事業の展望



出典：日経BP「メガソーラービジネス」サイト 2021/12/23富士経済調査結果より  
[https://project.nikkeibp.co.jp/ms/atcl/19/news/00001/02245/?SS=imgview\\_msb&FD=1766720347](https://project.nikkeibp.co.jp/ms/atcl/19/news/00001/02245/?SS=imgview_msb&FD=1766720347)



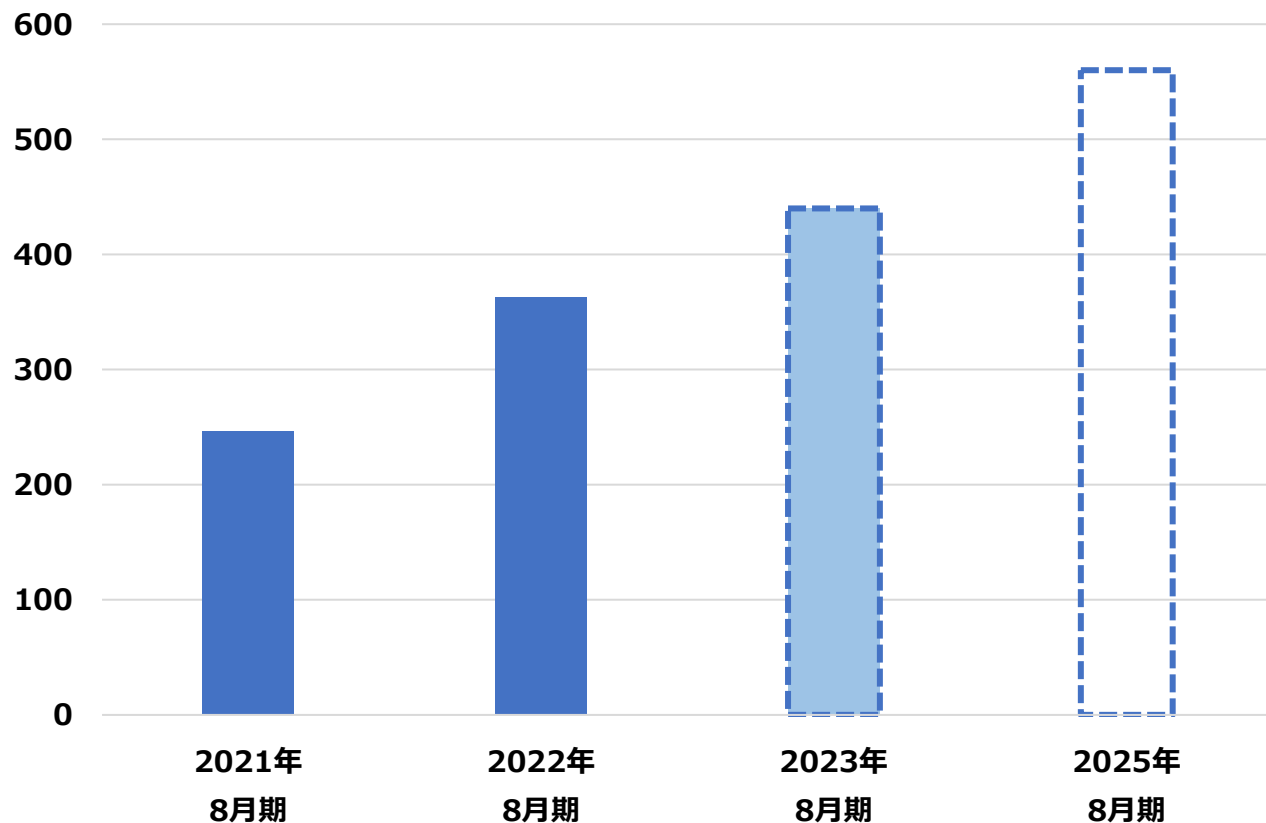
## 7-2. 注力領域と成長戦略 (国内EPC)



### 再生可能エネルギー (太陽光発電設備)

発電容量  
(MW)

太陽光発電設備 施工実績 (発電容量累計)



## 7-3. 注力領域と成長戦略 (国内EPC)



### 再生可能エネルギー (太陽光発電設備)

## JESCO施工 キリンビール北海道千歳工場 PAA※モデル太陽光発電設備 (748MWh/年) 本格稼働

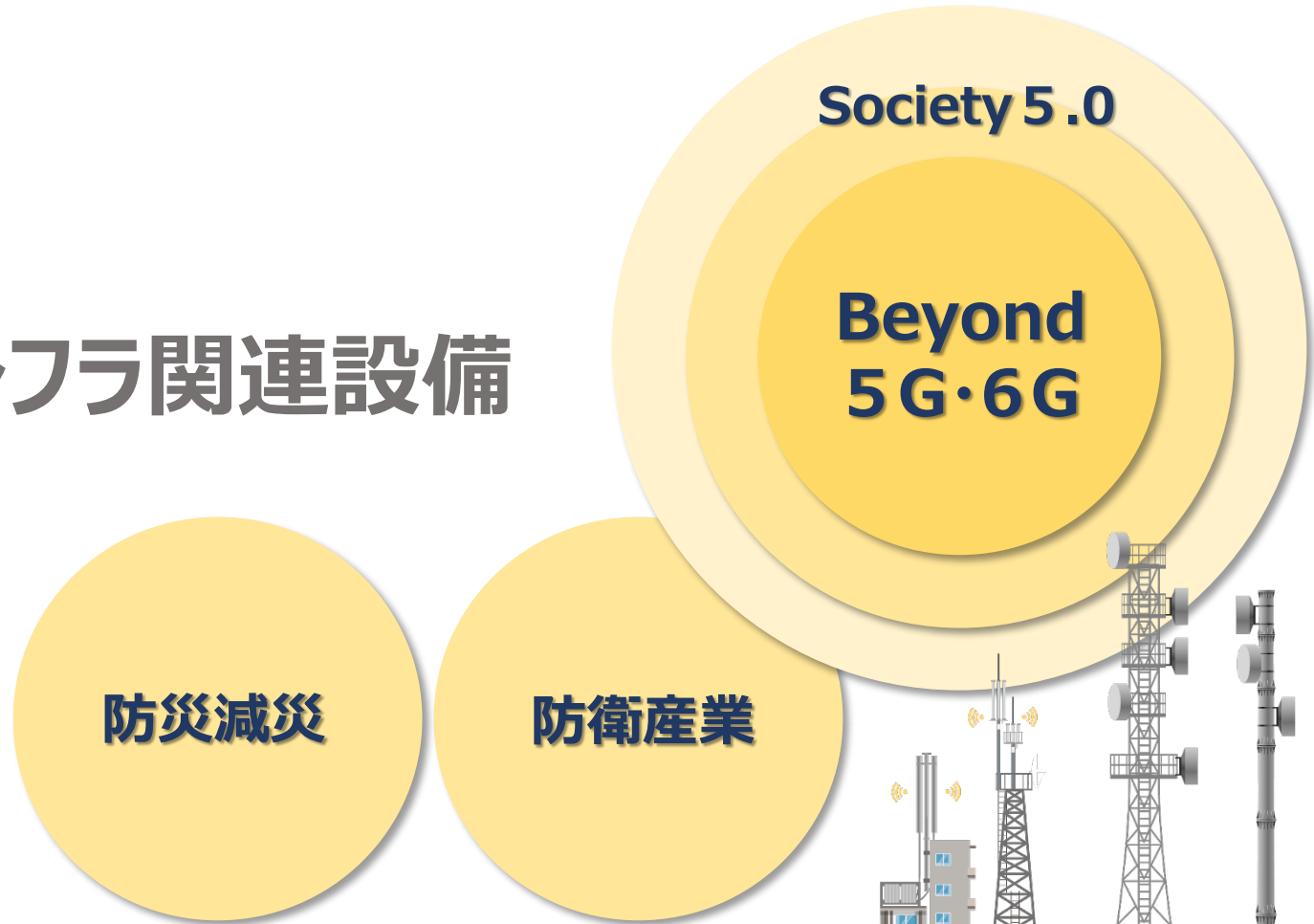
JESCOではキリンビールの5工場で太陽光発電設備を手掛けています。



※PPA : Power Purchase Agreement

# 8. 注力領域と成長戦略（国内EPC）

## 無線通信インフラ関連設備



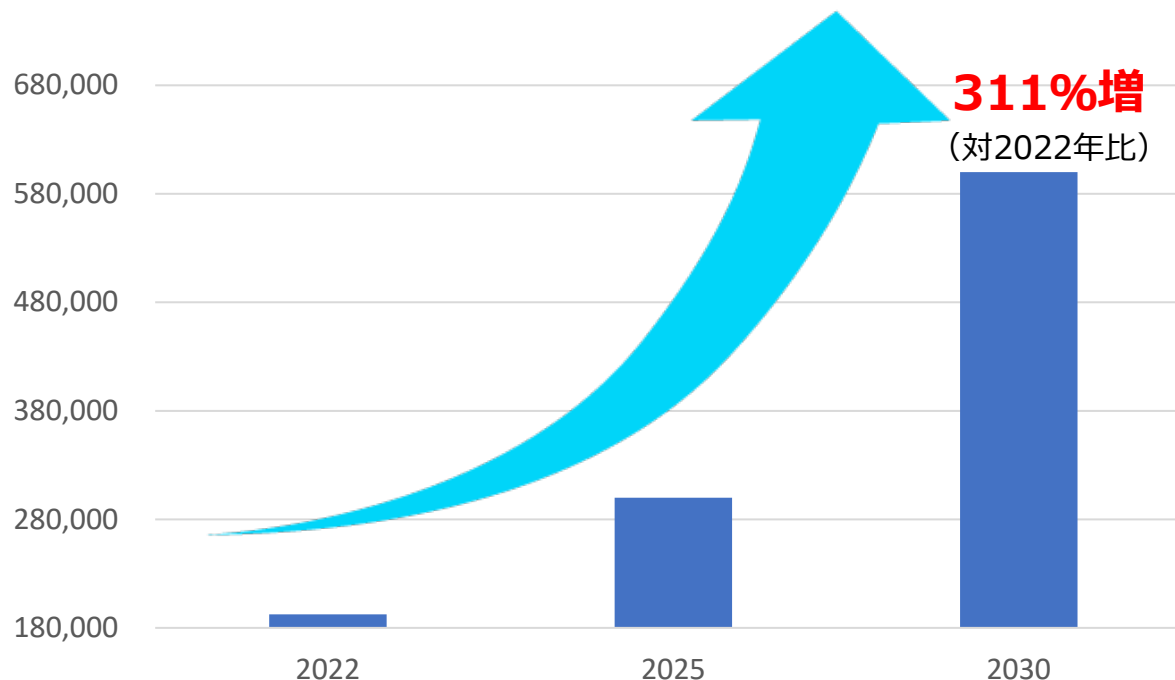


## 5Gインフラ整備事業の展望

総務省 デジタル田園都市国家インフラ整備計画 2022年3月更新

5G基地局数の大幅増加

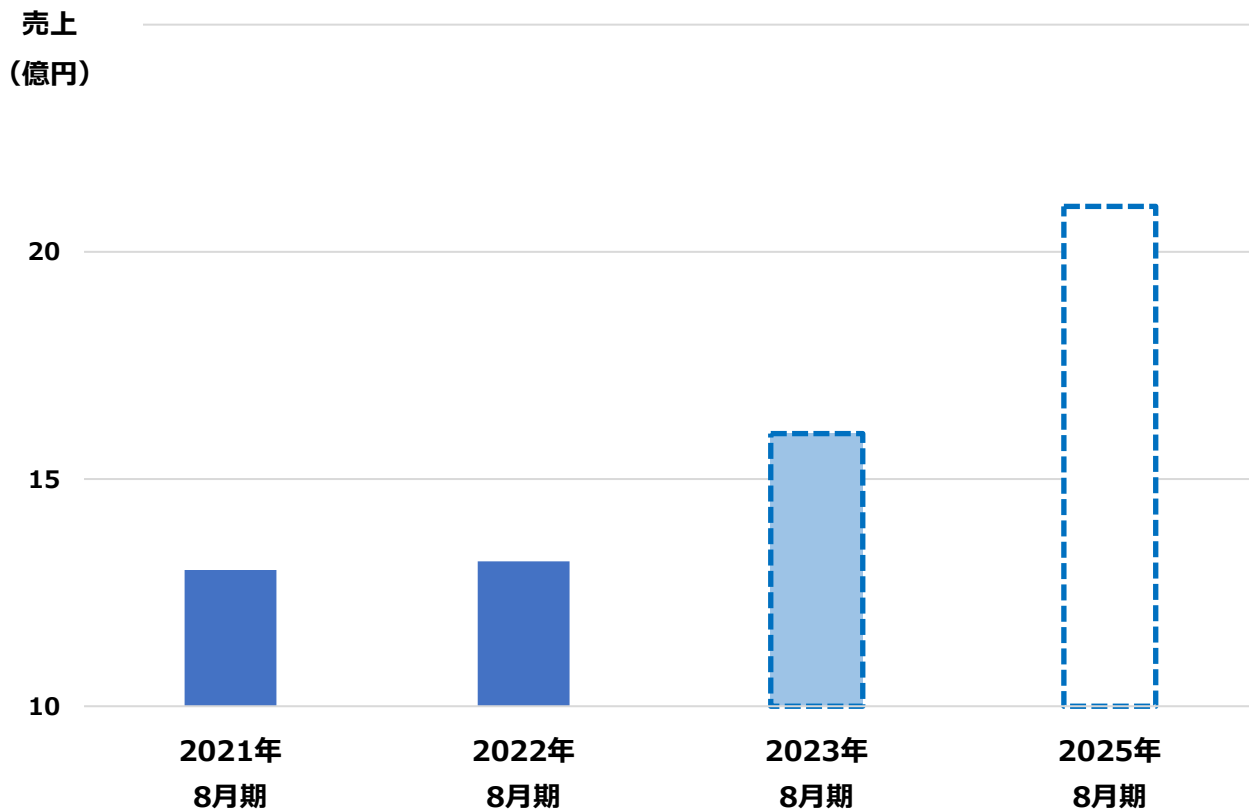
**5G人口カバー率 2030年度末 99%実現へ**



# 8-2. 注力領域と成長戦略 (国内EPC)

## 5G関連通信インフラ工事

### 4G・5G関連基地局売上高



# 9. 注力領域と成長戦略 (アセアンEPC強化実現)

## M&A ハノイ近郊のPEICO社をM&Aし、さらなるEPC事業拡大

### 2022年6月 JESCO PEICO ENGINEERING JSC.設立



#### 主要顧客

日系企業からの受注  
約70~80%

- 株式会社キヤノン
- 株式会社大林組
- コベルコ (神鋼環境エンジニアリング株式会社)
- 株式会社関電工
- 新菱冷熱株式会社

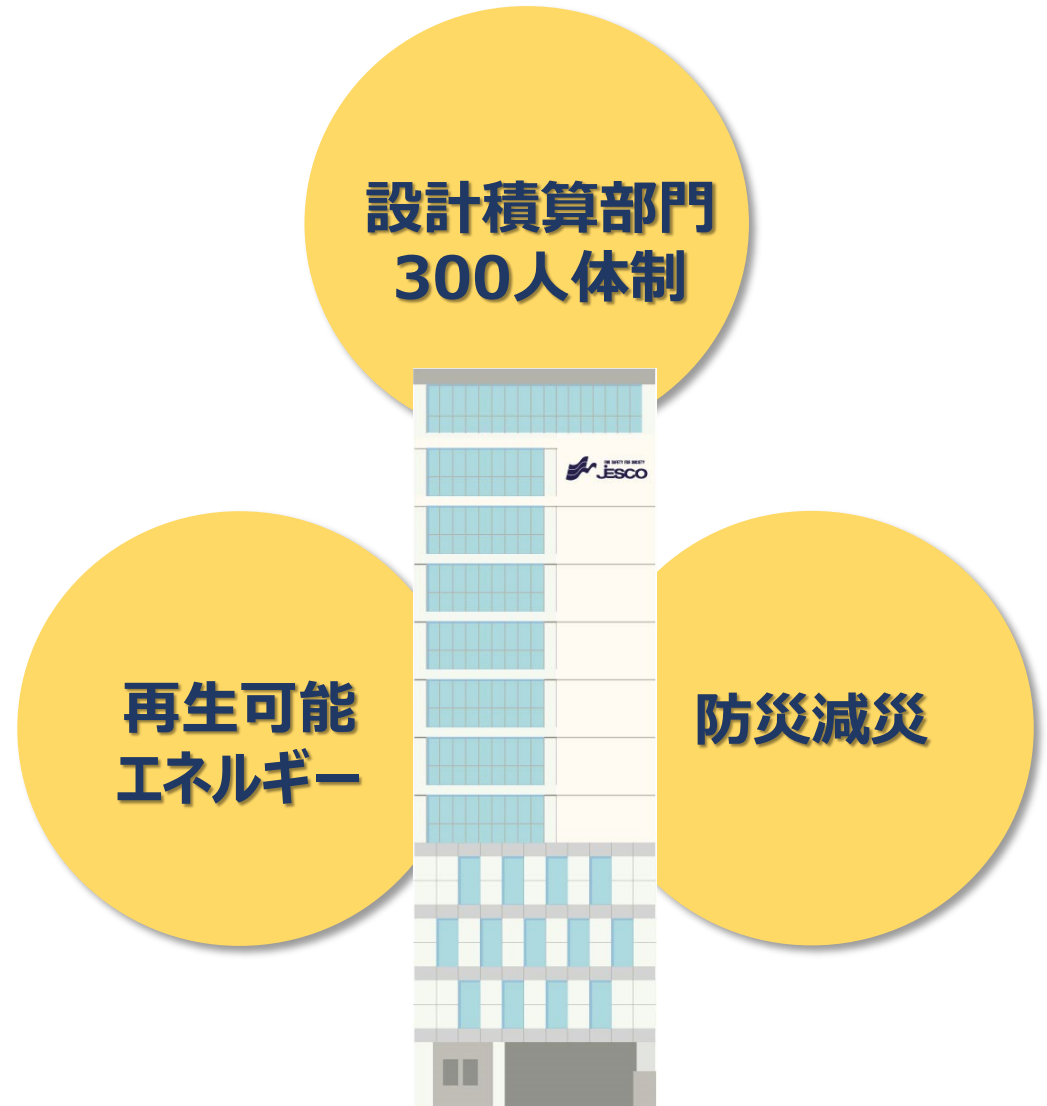


日系企業チラー(冷却水循環装置)設備設置工事

# 10. 注力領域と成長戦略（アセアンEPC）



**アセアンEPC  
エンジニアリング／  
調達／建設**



# 10-1. 注力領域と成長戦略 (アセアンEPC)

## JESCO ODA 案件実績と期待案件



- ・タンソンニャット国際空港 施工監理 (ベトナム)
- ・ノイバイ国際空港 設計・施工監理・電気工事 (ベトナム)
- ・ロンタイン国際ハブ空港 FS設計 (ベトナム) **完工済**

2020年

実績+信頼

- ・バンフォン高効率火力発電所 120万KW (ベトナム)  
電気計装設計・調達
- ・マタバリ高効率火力発電所 120万kw (バングラデシュ)  
電気計装設計・調達 **現在進行中**

2021年

- ・ロンタイン国際ハブ空港 電気設備詳細設計 (ベトナム) **2022年8月完了**

2023年

- ・ノイバイ国際空港第二ターミナルビル 電気設備詳細設計
- ・ノイバイ国際空港第二ターミナルビル 増築工事 (ベトナム)
- ・ロンタイン国際ハブ空港 関連電気設備工事 (ベトナム)
- ・タンソンニャット国際空港第三ターミナルビル新築工事 (ベトナム)

# 10-2. 注力領域と成長戦略 (アセアンEPC)

## ベトナム設計積算部門 (オフショア) の拡大



JESCO社  
東京技術部門



ベトナム設計積算部門

現在 200名 → 将来 **300**名

コロナ禍でもスムーズなテレワーク移行による  
安定操業で増収増益

現在 **5拠点**にて稼働

ロンアン支店開設  
(2020年12月)  
カントー支店開設  
(2022年10月)





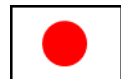
# 10-3 . 注力領域と成長戦略 (アセアンEPC)

## Web技術 (スマートグラス) を活用したリアルタイム設計&検査



**スマートグラス使用効果**

2021年9月より実施



事前準備~現地調査~図面作成 **業務効率 42%アップ**



現場状況の把握、理解度向上 **作図ミス 70%削減**

# 10-4. 注力領域と成長戦略 (アセアンEPC)

## 河川防災無線 ODAインフラ工事

<ベトナム フェ省 防災関連工事プロジェクト> フェ省フォン川流域 (2021年9月完工)





## 10-5. 注力領域と成長戦略 (アセアンEPC)



### 太陽光発電システム工事

#### 【エースコックベトナム工場】

JESCO ASIA社初となる太陽光発電システム  
工事案件

工事期間：2020年6月～10月

概要：560kw（自家消費型&余剰売電型）



ACECOOK ベトナム工場

#### 【CLK COLD STORAGEベトナム工場】

工場屋上の太陽光発電システム  
工事案件

工事期間：2021年6月～11月

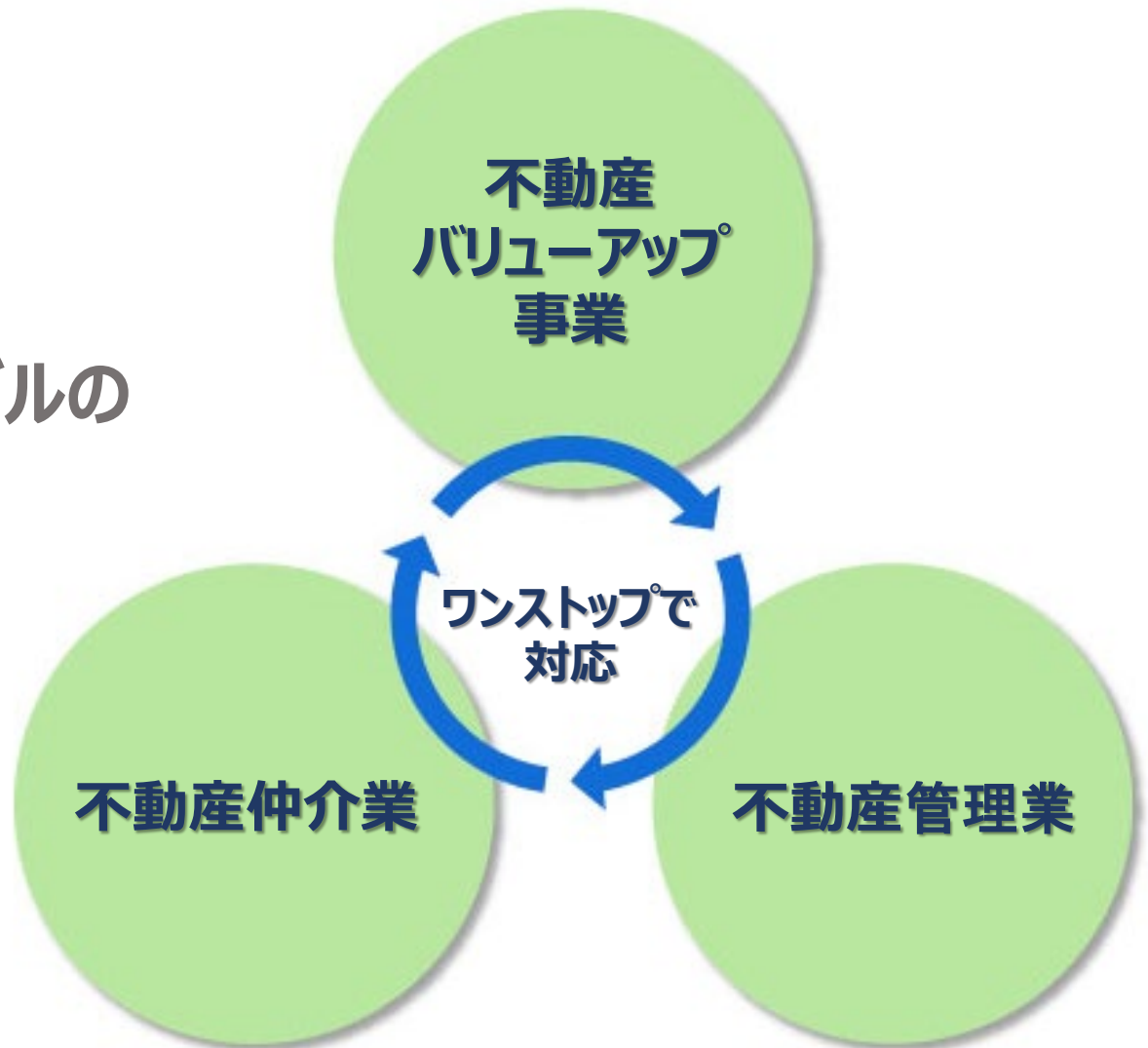
概要：屋上太陽光設備 250kw



CLK COLD STORAGE ベトナム工場

# 11. 事業拡大：CRE（不動産）事業

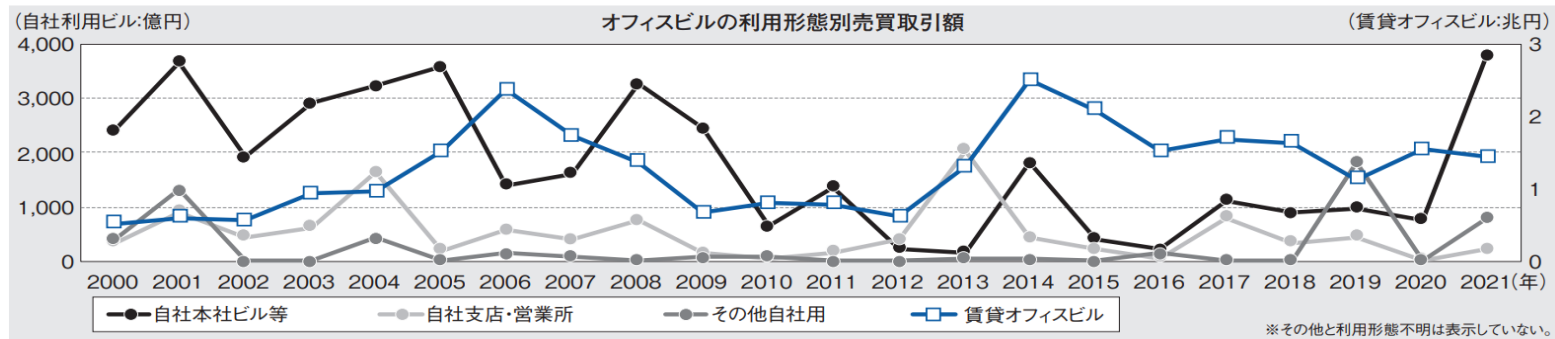
ワンストップビジネスモデルの  
展開による事業拡大



# 11-1. 注力領域と成長戦略

## 不動産バリューアップ事業の展望

テレワークの導入等により、本社ビル他自社用オフィスビルの売却が急増。他社保有の自社ビル等をCRE社で購入し、オフィスビルへの『バリューアップ』を実施へ。



出典:みずほ信託銀行「不動産トピックス」2022/3 データ出所:都市未来総合研究所「不動産売買実態調査」より [http://www.tmri.co.jp/report\\_topics/pdf/2203.pdf](http://www.tmri.co.jp/report_topics/pdf/2203.pdf)



安心して暮らしてゆける豊かな社会

を創造する為に

# Challenge & Innovation

を目指します。



本資料はJESCOホールディングス株式会社（以下、当社）の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。

また、経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

## 本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

JESCOホールディングス株式会社 戦略企画本部 IR・広報課

TEL : 03-5315-0335 E-mail : [jesco-ir@jesco.co.jp](mailto:jesco-ir@jesco.co.jp)

URL: <https://www.jesco.co.jp>